

■ 大人も子どもも 共に地域で学びましょう

(南笠東学区地域協働合校推進委員会)

1 【活動の趣旨】

地域・学校・家庭の三者が互いに協力・協働することにより、「子どもたちが健全に育つまち」「人が輝くまち」となることを目指す。

2 【特徴的な活動内容】

○「こどものつどい夏」～みんなで大きな横断幕に絵を描こう！～

学区在住のこどもを対象に、夏休み中のこどもの居場所づくりを目的として実施した。地域の方を講師に迎え、大きな横断幕に手や足も使って自由な発想で豪快にペイントを施した。保護者、BBS会、ボランティアの方と一緒に創作活動を行い、協力しながら一つのものを作り上げる喜びを感じた。

実施：8月4日（月） 参加者：こども47名
大人 10名



【3mの横断幕にペイント】

○「こどものつどい秋」

学区在住のこどもと保護者を対象に、リサイクル用品を活用したペットボトルロケットの製作と打ち上げを実施した。砕いた炭酸入浴剤と水の反応で発生するガスの圧力を利用する仕組みで、親子で細部にまでこだわりながら夢中で作り上げた。見事打ち上がったときには大きな歓声が上がり、ものづくりの楽しさや成功した喜びを実感することができた。

実施：10月11日（土） 参加者：こども14名、
保護者10名、幼児5名



【打ち上げ成功！響き渡る歓声】

3 【実施に当たっての工夫】

- ・家庭や学校では体験しにくいダイナミックな創作活動や科学工作を企画し、こどもの興味を惹きつける工夫をした。
- ・ロケットの打ち上げなど屋外での活動については、役員やボランティアが周囲の安全を十分に確保するよう心掛けた。

4 【事業の成果】

- ・大きな横断幕へのペイントやロケット製作といった創作活動を通じて、自由な発想力を養うとともに、仲間や親子で協力して一つのものを作り上げる喜びを感じることができた。
- ・地域のボランティアや団体が講師として関わることで、学校や家庭とは異なる多世代交流の場を提供することができた。

5 【事業の今後の展望】

- ・地域の若手の方も参画していただき、活動内容を充実していきたい。